

日経 MJ

服みたいな食事エプロン

「まるでぬいぐるみみたい!」と話題のベビー用食事エプロンが「aboo(アブー)」(税別3700円)だ。食事エプロンはお腹あたりまでの短いタイプが一般的だが、食べ

こぼして服を汚すことが少くない。アブーは膝がすっぽり隠れるロング丈。食べこぼし



をキャッチする、立体的に縫製されたポケットも前部に付いている。

育児中の井田恵さんが昨年9月に設立したピクル(東京・渋谷、03・4405・4170)の製品。1サイズで0~3歳対象。12月には既存の黒猫に新デザインが加わる予定。

いち早 Check

エチオピア革製品直営店

エチオピアに直営工房を構える皮革ブランド「andu amet(アンドゥアメット)」(東京・渋谷、050・5436・2610)初の直営店が東京・表参道に誕生した。

同ブランドは貧困問題を抱えるエチオピアの一助になればとデザイナーの



鮫島弘子さんが2012年に設立。現地の若者を雇用して技術指導し、すべて手作業で製造する。従来は日本国内の百貨店や専門店で販売してきた。出店にあたりクラウドファンディング「Booster(ブースター)」で資金を募ると、目標の553%にあたる約553万円を集めた。

むくみとり 朝マッサージュ

▶ 日韓で人気 美容

「今はもう会社員じゃないんですよ。なぜユーチューバーに?」「スマホゲームの会社で働いていたんですけど、朝から夜遅くまで、バグったりすると対応に追われてしんどくて。そんなとき、家でたまたま日本やアメリカのユーチューバーの動画を見て、映像を作るのが好きなのを思い出しました。メークも絵を描く感覚で大好きだったので。2014年ごろに本格的に始めました」



私はコ

何でも必ず使う 肌弱い人の味方

めました。韓国と日本で投稿する動画に違いは? 「近い文化だけれど、やっぱり違いはあります。例えば韓国ではみずみずしいつやつやの肌作りが10年以上前からブームなんですけど、日本でそれをやるとテカリにしか見えないって人がいっぱいいて。なので日本の動画はお粉を使ったり、ちょっと控えます」

「メークとかビューティーは文化によって全然違う。どういった理由でそれが美しいと思ってるのか、今、文化と美意識、ちょっとリーマン・

「そのとき、日経新聞も読んで勉強しました。記事を韓国語に翻訳するテストとかあったんですけど、ちょっとリーマン・

「笑」(井土聡子)